

広

報

あつま

2006

No. 648

8

いのち満ちる 農(みのり)の里あつま 大いなる田園の町

この木のハスカップは
ちよつと酸っぱい



厚真字名の由来



大正時代の振老(厚真)市街

現在、厚真町には30の字名があります。

厚真の町名に由来があるように、字名にも由来があります。地形や歴史また地域住民相互の連帯などから名づけられたものなど、地域によってさまざまです。

以前にはたくさんの字名があり、類似している名称も多く、住民は不便を感じていました。そこで、開村60周年記念の恒久的事業として、字名地番の改正を行い、昭和32年6月10日から現在の字名になりました。町制が施行されたのは、昭和35年ですから現在の字名字名になったのは厚真村の時代です。

今月号では、町民の皆さんや帰省されている皆さんへ、お盆特別企画「厚真字名の由来」と題してお届けします。

参考資料

厚真町史、厚真村史、厚真町社会科郷土読本「あつま」、厚真の旧地名を尋ねて、各自治会史など
※平成17年国勢調査の人口と世帯数は、後日総務省が公表する小地域集計と相違する場合があります。

字幌内

この地一帯は、沢地帯でおおわれ、先住民が大きい沢の意味で表現されていました。道有林や村有林などの面積は、本村最大の地域。今後の発展を期待して、住民の熱意により従来の字名を用いました。

幌内 (ほろない) ポロナイ
137人 55世帯 148.2km²

字名の由来

主に、厚真村当時、字地番改正推進委員会が設立され、検討会が開かれ審議された結果である「新名称を設定した理由」から引用し、省略とわかりやすく手を加えています。

昔の地名 (ふりがな) アイヌ語の地名
平成17年国勢調査の人口と世帯数、面積(概数)

字名

字高丘

厚真川の支流、ハビウ川の流域を占める地域で、この地区は、模範地区として活躍している地域であり、周囲の地形からみて高台に位置するところから。

頗美字 (はびう) カピウ
61人 16世帯 35.2km²

本村のやや北部に位置する地域で、80町歩の美田があり、豊かな地域として今後の一大躍進の意味を込めて、この字名を用いました。

当仁加 (とうにか) ドンニカ
102人 30世帯 5.6km²

字富里

字
東
和

この地一帯は沼地であったが、住民の汗の結晶により、村内有数の米産地となりました。これは住民の和を中心とした協力によるもので今後の隆盛と相まって、この字名を用いました。

東老軽舞 (ひがしおいかるまい) オイカロマイ
96人 35世帯 8.0km²

字
朝
日

住民は、不毛の原野を開拓事業に専念し、重要な農業地区の形成に努力を払った。この地一帯は、美しい田と畑となり、朝日が昇るように進展し今日に至っていることから。

宇久留太 (うくるぶと) ウクルプド
165人 63世帯 1.7km²

字
幌
里

知決辺川の流域で放牧場として使用されていましたが、その後、開拓事業に従事し農耕地にする一方、製炭ならびに酪農地域として発展をしているところなので、従来の名称の一字を残し、この字名を用いました。

仁達幌 (にたっぼろ) ニッタッポロ
91人 41世帯 11.8km²

表
町

市街地形成の大部分を占める商店街であり、従来から通称字名として一般住民に認識されていることから。

振老 (ふれおい) フリオイ
339人 138世帯 0.3km²

本
町

市街地で駅前通りと称して、交通そのほかの中心地であり、すべてのみなもとであることから。

振老 (ふれおい) フリオイ
104人 52世帯 0.1km²

字
吉
野

浜厚真に次いで早くから開けた地域で、住民が最も愛してきた「吉野桜」を中心に一致協力してきた地区。今後もさらにその精神を生かし発展していこうと、この字名を用いました。

西老軽舞 (にしおいかるまい) オイカロマイ
54人 16世帯 0.7km²

字
桜
丘

戸長役場が設置されていた地域。各種官公庁の設立と同時に発展してきたところであり、四方を桜に囲まれた壮麗なお寺があるところから。

近悦府 (ちかえつぷ) チカイエプ
60人 21世帯 9.7km²

字
本
郷

入地開墾により開けたところで、この地の先駆者、本郷嘉之助によって今日の明るい地域として発展しました。このことから、氏の業績と永久の意志を継承する意味で、この字名を用いました。

知決辺 (ちけっぺ) チケップェッ
779人 294世帯 8.9km²

京
町

市街地の中でも「都町」と呼ばれるような条件下にあって、役場庁舎を中心とした行政官庁の所在地でもあることから。

振老 (ふれおい) フリオイ
182人 74世帯 0.2km²

錦
町

市街地の中心部のはずれに位置する所で、官公庁の所在地と住宅地で形態も美しく「錦絵」のように称されるところから。

振老 (ふれおい) フリオイ
91人 43世帯 0.2km²

字美里

入地開墾による地で、しかも市街地に隣接し、特に四方を水田に包まれ、この地域の展望がすばらしいところから、この字名を用いました。

下振内 (しもふれない) フレナイ
137人 48世帯 4.1km²

新町

本村の中央部に位置し、文教施設の所在地でもあり、近代的ブロック住宅がたちならび将来とも文化的市街地として発展性があるところから。

上振内 (かみふれない) フレナイ
423人 208世帯 2.2km²

字宇隆

開拓前は湿地帯で葦が群がり、全く歩く路すらなかった。その後入地開墾により、今日あるウクル米の名声の基礎を築き、将来の隆盛が期待されることから。

宇久留 (うくる) ウクル
146人 47世帯 26.2km²

字豊沢

うっそうとした大森林の地を苦心し開墾の結果、今日では堅実な農村地域として躍進中であり、豊かな沢がある地域の意味で、この字名を用いました。

当麻内 (とうまない) トーオマナイ
299人 102世帯 17.0km²

字富野

野安部太の野と富めるを組み合わせ、厚真穀倉の中心的位置にある現在の情勢と将来も繁栄を願う住民一同の思いを込め「富める野」すなわち富野とされました。

下野安部太 (しものやすべぶと) ノヤシペプト
130人 48世帯 4.9km²

字上野

地区住民の熱意により、造田計画が成功し、現在は有数な美田となって堅実な発展をしている。このすぐれた住民の精魂を意味づけたもの。

上野安部太 (かみのやすべぶと) ノヤシペプト
104人 37世帯 4.7km²

字豊川

厚真川右岸の平地でこの場所には、恒久的な堰堤があり、季節になるとこれをのぼるマス、アカハラなどの川の幸がとれるところから。

上牛志別 (かみうししべつ) ウシシペツ
185人 94世帯 5.8km²

字共栄

大排水溝を掘削し堅実な農村地域として発展。その陰には、住民の共同精神によるもので、将来も繁栄を期待されていることから。

下牛志別 (しもうししべつ) ウシシペツ
109人 37世帯 3.8km²

字上厚真

大正11年に北海道鉄道による金山線の開通で年々移住者が増加するとともに、行政官庁をはじめ、病院・学校などの建設により市街地が形成。今日では、本村南部地区の中心地として発展していることから。

周文 (しゅぶん) シュブンペツ
537人 202世帯 2.5km²

字厚和

入地開墾して、今日の良田の基礎を築き上げた。南部開発による平和な地域として期待されていることから、この字名を用いました。

周文 (しゅぶん) シュブンペツ
64人 22世帯 6.2km²

字
共
和

勇払原野の一角を占める広大な地域で、軌道客土による土地改良が進められ、今日ある美田と良い畑が出来た。平和な地域として発展するところから。

※軌道客土…客土方法のひとつ。土運車で客土を運搬するもの。北海道の泥炭地を改良する方法として用いられた。

西周文 (にししゅぶん) シュブンペツ
214人 61世帯 10.6km²

字
鯉
沼

この地域の周辺に大沼があり、鯉がいることから広く釣り人の遊園地として親しまれているので、この字名を用いました。

上周文 (かみしゅぶん) シュブンペツ
73人 23世帯 5.9km²

字
清
住

この地一帯は未開地で、これが開拓完成の時には、入植者の入地によって、今後の発展が期待されていることから、新天地の意味でこの字名を用いました。

浜厚真 (はまあつま) アツマ、マトマプ、マツマム
0人 0世帯 2.2km²

字
浜
厚
真

この地は本村でも最も早く開けたところ。最近、鉄道はディーゼルカーになり、橋りょうは最新式永久橋の完成などです。ますます今後の発展が期待されているところから、住民の熱望により従来の字名が用いられました。

浜厚真 (はまあつま) アツマ、マトマプ、マツマム
85人 41世帯 11.0km²

お盆特別企画 厚真字名の由来

字
軽
舞

富山団体の移住により開拓されたところで、現在100余町歩の美田が有り、今後ますます発展することから、昔の伝統を保持するため、住民の熱望によりこの字名を用いました。

軽舞 (かるまい) カルマイ
192人 66世帯 16.7km²

字
豊
丘

周囲の地形から見て、小高いところに位置するこの地域は、地域で字名を募集したところ30点近い応募があり、その中の5点に絞り投票した結果、豊丘に決定しました。

野安部 (のやすべ) ノヤシペ
106人 36世帯 15.4km²

字
鹿
沼

この一帯は昔、森林で葎^{アシ}がおい茂る地であった。当時、鹿の群れが沼のほとりに住んでいたということから、この字名を用いました。

入鹿別 (いりしかべつ) イルシュカペツ
174人 55世帯 19.7km²



昭和35年 町制施行記念パレード (厚真市街)

こんにちは厚高です

今回は、現在の厚真高等学校の学習活動、生徒会活動、進路、部活動の状況などについて紹介します。

【総合的な学習の時間について】

本校の総合的な学習の時間は、
①自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。
②学び方やものの考え方を身につけ、問題の解決や探求活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て自己の在り方、生き方を考えることができるようにする。
この2点を目標として学年ごとにテーマを決めて実施しています。それでは、今年度の取り組みの様子を紹介します。

■1学年 介護体験学習

講演を聞いたり、自分たちでいろいろ調べたりして高齢社会について学んでいます。今後は、高齢者疑似体験を通してさらに学習を深めていきます。

また、「豊厚園」に御協力いただく2回の施設訪問では、高齢者の方々とレクリエーションを通して交流を行う予定です。

■2学年 環境学習

私たちを取り巻く環境問題について学習しています。すでにごみの分別の仕組みや環境ホルモンの勉強をしました。今後は、ゴミ処理施設や浄水場の見学等を通してさらに学習を深め、身近な省エネの取り組みについても調べていく予定です。

■3学年 職場体験学習

町内の幾つかの事業所にご協力をいただき、夏休み明けに3日間の就労体験を行います。この体験を通して働くことの意義を学ぶとともに、社会人に必要な礼儀とマナーについても勉強します。

以上、簡単に本校の総合的な学習の時間について紹介しましたが、先に述べた目標に加え、この総合的な学習の時間を通して少しでも地域の方々とふれ合うことのできる学習活動ができるようにと考えていますので、今後とも御協力ください。よろしくお願いいたします。



【進路状況について】

夏を迎え、各企業から求人票が高校へ寄せられる時期になりました。今年は例年に比べ、関東からの求人票が多く届いており、首都圏での景気が好調であることをうかがわれます。反面、道内企業からの求人票は、ここ数年の数と大差はなく、北海道では依然として、生徒にとって厳しい状況が続いていると言えそうです。しかし、このような中、例年厚真高校を直接指名して採用枠を提供していた、いたっている企業もあります。これは、地域の皆様に本校の教育活動をご理解いただき、また、勤勉で素直な本校生と評価していただいている現れではないかと、大変うれしく思っているところです。

下の表は、平成17年度卒業生の進路状況です。本校の進学・就職の希望者は、例年それぞれ半数程度であり、昨年度も同様の傾向でした。進学に関しては、多くの大学・専門学校から指定校推薦（学校長から推薦を受けられれば合格がほぼ認められる）の枠をいただいております。昨年度はこの制度を利用して進学を決定した生徒が数人

いました。就職については、不景気の影響で残念ながら卒業式までに内定を得られなかった生徒が数人いましたが、おおむね順調に希望する企業へ就職することができました。特に、例年通り地元の仕事所にも採用していただけたことは、地域との密接な連携を目指す本校にとっても喜ばしいことです。

平成17年度卒業生進学・就職先一覧

進路	学校名・企業名	学部・学科等	所在地	人数
大 学	札幌大学	経営学部経営学科	札幌市	1
短 大	専修大学北海道短期大学	みどりの総合科学科	美唄市	3
	札幌大学女子短期大学部	経営学科	札幌市	1
留 学	Lassel College Embassy-CES Boston		アメリカンボストン	1
専門学校	大原簿記情報専門学校札幌校	総合キャリアコース	札幌市	1
	修学院札幌調理師専門学校	調理師科	札幌市	1
	札幌デザイナー学院	アニメ・マンガ学科	札幌市	1
	苫小牧美容専門学校	美容科	苫小牧市	1
	日本工学院北海道専門学校	情報処理科	登別市	2
	日本工学院北海道専門学校	柔道整復科	登別市	1
	北海道介護福祉学校	介護福祉学科	栗山町	2
	日本航空専門学校	航空技術科	千歳市	1
	北海道ハイテクノロジー専門学校	メディカルシステム科	恵庭市	1
	代々木アニメーション学院	マンガ・コミックプロ養成科	東京都	1
就 職	㈲JAサービス		厚真町	2
	㈱川秀苫小牧工場		苫小牧市	1
	トヨタ自動車北海道㈱		苫小牧市	1
	イオン㈱		苫小牧市	1
	㈱北海道観光バス		札幌市	1
	㈱エムケーエンタープライゼス		札幌市	1
	千歳国際ゴルフコース		千歳市	1
	青木工業㈱		江別市	1

9月からは企業の入社試験が始まります。また、そのすぐ後には大学や短大、専門学校の推薦入試が控えているなど、いよいよ進路実現に向けた取り組みが本格化します。3年生はまさに正念場を迎えますが、例年以上の結果を残せるよう指導を推し進めていきたいと思います。

【生徒会活動について】

《学校祭》

7月14日（金）、15日（土）の2日間、第26回厚真高等学校祭「物語〜受け継がれし厚高の記憶〜」を開催しました。

第1日目。体育館で開会式が行われ、生徒会版「古畑任三郎」のビデオがオープニングを飾ると、明るい笑い声とともに厚高祭の幕が上がりました。

開会式後、各学年の演劇が上演。3年生は、脚本製作に手こずり、十分な練習ができていない状態でしたが、本番は迫真の演技で観客を魅了し、悲願の金熊賞を獲得。

1・2年生も、緊張と戦いながら最後まで精一杯演技じりました。

第2日目。今年の装飾テーマは「物語」。各教室から廊下、玄関に至るまで、学校全体をさまざまな物語で飾りました。HRでは、シンデレラ・ヘンゼルとグレーテル・怪談をテーマに装飾をし、

テーマにちなんだ食べ物を販売しました。美術部は、写真部と合同の作品展示以外にお茶会を開いて町民との交流を深めていました。また、例年通り、激安チャリティーバザーや食堂バザーも行わ

れ、大繁盛でした。午後からは、体育館で個人発表が行われ、先生方も生徒と一緒に盛りに上がりました。表彰式、閉会式の後、後夜祭が行われました。ジンギスカンの食材をかけた靴飛ばしゲームや学年対抗すいか割り、ビンゴゲームなど、楽しい時間を過ごしました。まだ、完全に日が落ちていない薄明かりに広がる視界いっぱいの花火。花火の終わりとともに生徒たちは、安堵感と達成感、少しの寂しさを感じながら、今年の厚高祭の幕をおろしました。

《7月までの部活動活動報告》

■バドミントン部

バドミントン部は、6月の高体連室蘭支部予選会において、団体戦準優勝という成績を収め見事全道大会への切符を手に入れました。団体戦の他、男子シングルス優勝（内山健輝）、男子ダブルス3位（内山健輝・上田光）と、目標としてきた最高の結果を残すことができました。また、全道大会でも団体戦で南北海道ベスト8まで勝ち残るとい健闘を見せ、厚高バドミントン部の歴史に新たな1ページを追加することができたと思います。

■美術部

美術部は3年生2人、2年生5人に1年生5人が加わり、12人で活動しています。週2回程度の個

人制作に加えて今年は7月15日（土）に行われた厚高祭で新しい取り組みにチャレンジしました。「地域から来てくださった方々と交流したい」、「活動の幅を広げたい」という部員の願いを実現するため、3年生の三浦さんと郡さんが中心となり「お茶会」を実施しました。当日は、お茶会の運営で大忙しでしたがとても充実した学校祭となりました。

■写真部

現在の部員数は6人です。今年度のこれまでの主な活動としては、6月に「よさこいソーラン祭り」の撮影に札幌まで出かけたことと、7月の厚高祭で写真展示を行ったことです。今後の活動としては、9月に高文連苫小牧地区大会があり、入賞すると10月11日、13日に洞爺湖で開催される全道大会に参加できます。一人でも多く参加できるように頑張っていきたいと思っています。

■ボランティア部

ボランティア部は同好会から昇格して2年目、12人の部員がさまざまな活動に取り組んでいます。6月には田舎まつり会場で、障がい者の方が制作した製品を販売するお手伝いをしました。当日は天気も良く、売り上げも好調。最後には商品を抱えての「移動販売」まで行い、かなりの数を売ることができました。今後も、伝統ある

「ボラ部」の名に恥じぬよう、積極的に活動を行っていききたいと思います。

■野球部

野球部は、新入生4人を新戦力に加え、6月26日（月）から苫小牧市宮緑ヶ丘球場で行われた第88回全国高校野球選手権大会・北海道大会室蘭支部予選に参加しました。対戦相手は室蘭清水丘高校、試合は序盤から大きく点差を開けられ、苦しい展開となりましたが、最後まで全員が全力を出し切りしました。結果は22対0（5回コールド）で敗戦しましたが、試合後には応援席から、「お疲れさん」、「秋、また出てこいよ」、「次こそ勝つぞ」と温かい励ましの声をいただき、今回で引退する3年生だけでなく、1・2年生にとっても大きな励みになったと思います。

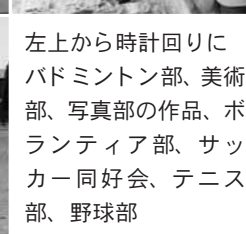
■テニス部

テニス部は、4人の3年生が高体連を最後に引退してから6人の1・2年生で活動しています。5月の高体連では、シングルス2組とダブルス3組が出場し、3勝をあげました。テニスの試合では負けた組が次の試合の審判をします。勝つ進むことでよりレベルの高いゲームの審判をすることになります。勝つことによって、より高いレベルのゲームとジャッジを体験することができたことが大きな成果でした。

■サッカー同好会

今年度より立ち上がったサッカー同好会は3年生9人、2年生2人、1年生1人の総勢12人で日々の練習に取り組んでいます。3年生にとって2年越しの夢であった初の公式戦では、6対3でえりも高校に勝利することができました。その後の高体連、民報杯と出場した大会では厳しい試合結果が続いていますが、厚真高校らし

左上から時計回りにバドミントン部、美術部、写真部の作品、ボランティア部、サッカー同好会、テニス部、野球部





多くの人たちがまつりを楽しむ

七月二十九日と三十日の両日、浜厚真海岸で「第二十三回あつま海浜まつり」が行われました。抜けるような青空のもとで、多くの人が集まり、多彩な催しを楽しんでいました。恒例のホッキ貝のつかみどりでは、全身ずぶ濡れになりながらも、懸命にホッキ貝を探す姿に、周りの観客から大きな歓声が起こっていました。また、今年から初めて全道ビーチサッカー大会が行われ、全国大会の切符を勝ち取るため、選手たちはボールを追いかけ砂浜を走り回っていました。

第23回 あつま海浜まつり フォトアルバム

天候に恵まれ
にぎわう浜厚真海岸



道内各地から人とポニーが集まる



ホッキ貝のためなら濡れるのも平気



あいさつをする鈴木実行委員長



初開催のビーチサッカー大会



子ども相撲は熱戦の連続



残念！ちょっとはずれちゃった



激しいもちの争奪戦

■野山での飲食の時には
においの強い食料はヒグマを引き寄せる場合があるので、控えるようにしましょう。また、残飯、空き缶などのごみは必ず持ち帰りましょう。
ごみを野山に捨てたり埋めたりすると、ヒグマがこれらを食べて

■ヒグマに出会わない工夫を
出沒が予想される野山では、単独行動を避け、集団での行動を心がけましょう。また、鈴などの鳴りものを携帯したり、見通しの悪い場所では笛を吹くなど、人の存在を早めにヒグマに知らせる工夫をしましょう。

■野山に入る前に
地元の役場や森づくりセンターなどで、事前にヒグマの出沒情報を確認してください。
■ヒグマに遭遇しないために
ヒグマがこちらに気づいていないようであれば、静かに立ち去りましょう。また、距離が近い場合は、視線をそらさずにゆっくりと後退してください。

■ヒグマに遭遇したら
まず落ち着く
あわてることは事故につながります。落ち着いて状況判断をしましょう。特に、走って逃げると追いかけてくることがあるので危険です。

※野生のヒグマとの遭遇については、さまざまなケースがあり、これで絶対安心という対処方法はありません。ここに示した内容は、調査研究や経験から有効と考えられている方法です。
■ヒグマ目撃時連絡先
役場商工経済課林務係
(☎27-2321内線373)

■ヒグマを刺激しない
ヒグマがこちらに気づいていないようであれば、静かに立ち去りましょう。また、距離が近い場合は、視線をそらさずにゆっくりと後退してください。

■ヒグマに遭遇したら
まず落ち着く
あわてることは事故につながります。落ち着いて状況判断をしましょう。特に、走って逃げると追いかけてくることがあるので危険です。

味を覚えてしまいます。いったん味を覚えたヒグマは、これらの魅力的な食物を得るため、危険な行動をとるようになることが知られています。

ヒグマに 注意！

コミュニティだより

ガーデニング講習会と花いっぱいコンクールを行う

ガーデニング講習会が7月1日、総合福祉センター前を会場に行われました。晴天のもとで40人が参加して、和やかな雰囲気の中で楽しくプランターに花を植え込みました。作業終了後は、作品を並べて全員の投票により審査しました。

参加した方々は、完成品をお互いに評価しながら交流を深めていました。

金賞～末政久美子さん（幌内）、銀賞～宮坂真知子さん（上厚真）、銅賞～尾谷道子さん（宇隆）



お互いの作品を鑑賞する講習会に参加した方々

7月11日に花いっぱいコンクールを行いました。

個人の部4カ所、団体の部13カ所の計17カ所の応募があり、町コミュニティ推進協議会役員、フラワーマスター、事務局により、「デザイン」、「花の種類」、「管理状況」をそれぞれ5点満点で審査しました。

結果は次のとおりです。

■個人の部 金賞～山口カツエさん（宇隆）、銀賞～尾谷道子さん（宇隆）、銅賞～宮口チヨコさん（東和）

■団体の部 金賞～高丘婦人会、銀賞～宇隆婦人会、銅賞～軽舞婦人会



団体の部で金賞になった高丘婦人会の花壇（高丘生活会館）

下水道だより

厚真町の水洗化率などをお知らせします

水洗化率
47.4%

平成18年3月31日現在

町では、平成10年度から公共下水道事業を開始し、平成15年度末からは水洗化工事ができるようになりました。

皆様のご協力を得ながら、工事は順調に進んでいます。

下水道工事と合併処理浄化槽の設置による、本町の水洗化率（平成18年3月31日現在）などをお知らせします。

■厚真町公共下水道の概要

	H16年度末	H17年度末	増 減
行政人口 A	5,222人	5,128人	△94人
公示済区域人口 B	1,149人	1,372人	223人
普及率 B/A	22.0%	26.8%	4.8%
水洗化人口 C	826人	1,213人	387人
水洗化率 C/B	71.9%	88.4%	16.5%
整備済面積 許可面積(139㍍ ²)	86.5㍍ ²	107.2㍍ ²	16.5㍍ ²
整備延長	14.8km	16.4km	1.6km
有収水量	53,468m ³	98,900m ³	45,432m ³

※整備終了予定は平成19年度

■合併処理浄化槽の設置状況

	H16年度末	H17年度末	増 減
設置戸数	421戸	413戸	△8戸
水洗化人口	1,239人	1,220人	△19人
水洗化率	30.4%	32.5%	2.1%

■厚真町の水洗化状況

	H16年度末	H17年度末	増 減
行政人口 D	5,222人	5,128人	△94人
公共下水道	826人	1,213人	387人
合併処理浄化槽	1,239人	1,220人	△19人
計 E	2,065人	2,433人	368人
水洗化率 E/D	39.5%	47.4%	7.9%

☎問い合わせ先 役場都市施設課下水道施設係
(☎27-2321内線423)

※平成18年度の合併処理浄化槽設置補助金の受け付けは、7月末をもって終了しました。

姉妹都市から野球少年団来町

厚真ファイターズ、上厚真ベアーズと交流を深める

姉妹都市岩手県奥州市前沢区から前沢母体野球少年団訪問団（二十六人）が、七月二十六日から二日間、厚真町を訪れ、厚真ファイターズ（遠藤賢一会長）、上厚真ベアーズの二野球少年団の団員・保護者と交流を深めました。夏休みなどを利用して、互いのまちの少年団が行き来しており、今回の母体野球少年団は、旧前沢町が今春合併して奥州市前沢区になり、初めての訪問となりました。

訪問団の皆さんは、長旅の疲れも見せず対面式に臨み、千葉英三訪問団長が「初めての厚真訪問です。一生の思い出にしたい」とあいさつ、受け入れ先を代表し、宮坂賢一上厚真ベアーズ育成会長が「野球と民泊を通じて、夏休みの良い思い出をつくって」と歓迎のあいさつをしていました。



3少年団のキャプテンによる選手宣誓



厚真合同チーム（右列）で交流試合

昼食会でジンギスカンをほお張る母体野球少年団員（左下）

40人の選手が一丸となって初優勝を飾る

7月23日、スタードームで第36回胆振管内身体障害者スポーツ大会が行われ、7町から234人の選手が集まり、趣向を凝らした競技を楽しみ交流を深めました。

開会式で宮崎登さん（美里）が「緑豊かなこの厚真町に集まった仲間たちと、楽しく元気に競技したい」と選手宣誓を行い大会が開幕。どの種目でも、歓声と声援が絶えない、和やかな雰囲気の中で競技が行われていました。

厚真選手団40人は、各団体競技で上位成績を残し総合優勝を収め、初めて優勝旗が手渡されました。



歓声と声援がドーム内に響く

ふりほどき方を学ぶ子どもたち



ガーディアンエンジェルスから護身の心構えを学ぶ

富野小学校（佐々木美恵子校長）で7月5日、全児童20人を対象に防犯訓練が行われ、不審者から自分を守る心構えなどを学びました。

地域のパトロールなどを行う、日本ガーディアン・エンジェルス苫小牧支部の2人を講師に招き、「常に五感を磨くこと。慌てず、焦らず、頭を使って行動すること」など心構えの指導を受けました。また、腕をつかまれた場合を想定したふりほどき方の実技では、子どもたちは何度も練習を繰り返していました。

まちの話題

各市町から330人が集い 管内婦人大会を本町で開催



歓迎のあいさつをする藤本会長（上）と参加者

七月七日、総合福祉センターで第五十四回胆振管内婦人大会が、胆振管内全市町から約三百三十人が参加し行われました。

主管した町婦人団体協議会の藤本昭子会長が「この大会で友情の輪がますます広がり、心に残る日になることを願う」と歓迎のあいさつをしました。

大会目標に「手を携え・学び・地域に根ざした実践活動」と掲げ、元アナウンサーの鶴羽佳子さんによる、女性の自立と社会とのかかわり方をテーマにした講演や警察官による防犯についての講話など、会場を埋め尽くした参加者は、熱心に耳を傾けていました。

酪農体験で子牛に哺乳やバターづくり

町では、あつま遊楽農園の利用者と町民を対象に7月29日、浜厚真の山田稔さんの牧場で「酪農体験学習」を行いました。

参加した21人は、山田さん家族や町職員の指導を受けながら、搾乳、子牛への哺乳、新鮮な牛乳を原料としたバターづくりに、取り組みました。

また、振舞われた、生乳や手作りバターを塗ったふかし芋に舌鼓を打っていました。



万が一の時は全力でことにあたる

7月23日、鶴川漁協厚真支所荷捌場で日本水難救助会浜厚真救難所（沢口伸二所長）と同苦小牧救難所所員約35人が関係者や来賓の視閲を受けました。

悪天候のため、予定していた苦小牧海上保安署との合同訓練は中止になりましたが、所員は、万が一に備え気持ちを引き締めていました。

6月14日には、浜厚真救難所所員が、海上をさまよっていたゴムボートを救助しています。



狙いつけて ペタンクボールを投球

町高齢者レクリエーション大会が七月六日、スタードームで行われ、約百三十人のお年寄りがペタンクボールで、体力づくりと相互の交流を深めました。

フランス生まれペタンクは、誰にでも手軽にでき道内でも人気の高いスポーツ。参加したお年寄りの方々は、狙いを定め投球したボールのゆくえに一喜一憂し、大きな歓声が上がっていました。



藤崎氏が紺綬褒章を受章 町長から伝達

七月五日、役場町長室で藤崎光夫氏（社会福祉法人北海道厚真福祉会理事長）へ紺綬褒章の伝達式が行われ、藤原町長から勲記と勲章が伝達されました。

紺綬褒章は、多額の私財を公共のために寄付をした個人や団体に授与されるもので、藤崎氏は昨年、福祉事業の推進などにと町に寄付をしていただいていた。

い
き
い
き

い
き
い
き

ふるさと

凶鑑



後ろ向きの気持ちは嫌い！いつも前向きで

京町 茶木 清^{きよ} 治^{はる}さん（96歳）



九十二歳から始めたカラオケで最初に歌った曲は、北国の春。「点数が出る機械を買ったのはいいけれど、六点だったんだよ」と笑う茶木さん。今のレパートリーは、演歌一筋四十曲を越え、九十点以上の点数が出る曲は三十五曲に達するほどになった。

現在の上野地区で明治四十三年に生まれ、大正、昭和、平成と厚真の地で生きてきた。

「若いころは、食べるのもやっと。言葉にできないくらい苦労したよ。三度大木の下に立つて、見上げたこともあったな」と昔を振り返る。八人の家族を養うために、今日一日、今日一日と無我夢中の毎日だったと言う。

勉強嫌いだっただという茶木さん。上野で農家を営み、実行組合長や自治会長を務めた時は「計算や漢字がわからなかったけど、み

なに迷惑をかけたくなかったの
で、必死で覚えたんだよ。家にある
どんな紙にも数字と漢字で埋め尽
くしていたな。

豊作だった五十九歳の時に農業
をやめ、人助けをしながら、自分の
人生を楽しみたいと、京町に転居
した。自分が体を壊した時に、独学
で覚えた指圧が評判を呼び、病氣
が治った人も数えきれない。

昭和四十一年に取得した原付の
免許証は、いまでも更新中。「次回
の更新は、九十九歳だよ。苦小牧く
らいまでの運転ならお手のうちだ
ね」と笑う。

六年前に奥さんが他界され、今
は一人暮らしだが、子ども、孫、ひ
孫、玄孫^{やじやこ}が五十人。趣味のカラオ
ケ、ゲートボール、野菜づくりとハ
ツラツとした毎日を送る。

「今生きていられるのは、昔の苦
労があったからこそ。後ろ向きの
気持ちは嫌なんだ。いつも前を向
いて生きていきたい」と語氣が強
まった。



愛車のバイクにまたがる茶木さん

私の大切な家族

さくら ♀ 13歳 (ポニー)

ヒューリー ♀ 4歳 (")

プリン ♀ 4歳 (")

本 郷 宮 崎 良 一 さん家族



3頭の愛馬と宮崎さん

「玄関を出たり、家に帰ってくると『ヒーン』と鳴きながらそばに寄ってくるんだよ」と宮崎さん。昔から馬が大好きだったと言います。

毎朝、ポニーたちの好物である草を刈るのが日課。

「草を刈って体を動かすことで自分の健康も保てるし、ポニーたちも新鮮な草を喜んで食^はんでくれる。一挙両得だよ」と笑う。

3人のお孫さんと一緒に暮らしていて、ヒューリーとプリンはお孫さんが命名。「俺がいない時は、孫たちが草をやってくれる」と目を細める。

ポニーのほかに3匹の犬や真鯉なども飼っていると言う宮崎さん。「生き物は、どれも本当にかわいいんだよ」とやさしい目を見せていました。

本

私の出会った素敵な本

「人を動かす」「道は開ける」

D・カーネギー／著、山口博／訳

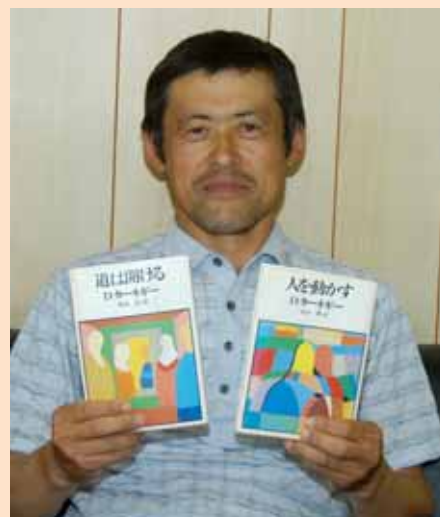
豊 丘 松 田 伯 明 さん

農業を営む傍ら、町広報委員会の委員長を務める松田さん。

「20数年前に、友人が『この本、いい本なんだよなあ…』とよく読んでいたので、それほど言うならちょっと読んでみようかなと思って、さっそく購入したんですよ〜」と紹介してくれたのが、D・カーネギー作『人を動かす』『道は開ける』の2冊。

松田さんは、初めて読んだときのことを「昨日のことのように思い出せますね。すごく感動したんですよ。この本には、人間関係や悩みごとなどの、人間の本質的なことが描かれていて、それを自分と重ね合わせたりしていました」と話す。

半世紀以上経った今も、世界中で読まれ続けているというこの本を「時々開いては元気をもらっています。こんな時代だからこそ、人生の副読本としてみなさんにもぜひ読んでほしい1冊です」と薦めてくれました。



みんなの広場

係に寄せられた声

楽しく見えています

毎月楽しく見えています。
厚真のできごとがわかりやすく、
人々のうごきがわかりやすく見
えます。

これからがんばってください。
(60歳代／男性)

広報紙をご愛読いただきまして、
ありがとうございます。

みなさんに親しまれるよう、で
きるだけわかりやすく表現したり、
いろいろな行事などを取材してな
るべく偏らないようにと心がけて
いますが、なかなか難しいのが現
状です。

今回のように、温かい励まし
言葉などをいただきますと、少し
は努力の甲斐があつたのかなと大
変うれしく思います。ありがとうございます。

今後も、みなさんに親しまれる
ような広報紙を作っていきたいと
思いますので、ご協力をよろしく
お願いいたします。

(広報広聴係)

災害がなければいいですね

今年はずっと寒かったので、農
作物の育ちがあまりよくないと聞
きました。農家の方は大変苦労さ
れていることと思います。

でも、このまま無事に育って収
穫を迎えられればいいですね。

テレビで観ましたが、道外など
では大雨の影響で大変な被害を受
けていましたね。とても気の毒に
思いました。

これから台風の時期ですが、被
害がないことを願っています。

(30歳代／女性)

本当にそうですね。苦勞して育
てている農作物が、被害を受ける
ことなく出荷できるといいですね。

(広報広聴係)

こんにちは！役場●●●係です

課長 木川 係員 船石博司
土河川係



河川係は、厚真町で進められ
ている河川改修事業が円
滑に進むよう、関係機関や地域
住民との調整を行っています。
また、大雨などによる道路・
河川などの災害復旧を主務とし
ています。

課長 保健福祉 係員 伴裕美子
医療給付係



や、つと、夏らしい毎日がやつ
てきました。皆さんバテて
いませんか？

国民健康保険及び医療給付に
係る業務を担当して四力月が過
ぎました。

国保料は、皆さんの医療費に
大きく影響してきます。自分の
健康は、自分で管理することが
大切ですね。私たちもできる限
りお手伝いします。

国保の資格に変更があつた場
合は、忘れずに届出をしてくだ
さいね。

転作田に対する補助金関係
と、市民農園、農業体験学
習をはじめ都市と農村の交流促
進が主な業務です。基幹産業の
農業に係る仕事で、多くの
町民の方のご協力を得ています。
ありがとうございます。

これから収穫などの繁忙期に
入りますので、けがなどされな
いよう作業には十分気をつけて
ください。

課長 農業振興 係員 中村真吾
農政係



四月に会計室から異動し、係
名のごとく一変に二係の
仕事飛び込んで戸惑うことば
かりです。特に、防災無線の故
障が増えてきており大変迷惑
をかけています。平成四年から
このシステムも、皆さんの意
見をもとに代替を考える時期に
きています。自主防災組織や防
災訓練などでは自治会のご協力
をよろしくお願いいたします。

課長 総務 係員 當田美範
防災係
管財



みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん
教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●総務課広報広聴係 電話 27-2321 FAX 27-2328

みんなの



人のうごき

7月1日～7月31日届出分

マチの善意

キッズ 9月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
水曜日の午後はサークル活動利用日となっています。 いろいろな集まりの場として気軽にご利用ください。(要予約)				1 開放日
4 開放日 『ジェニファーさん と遊ぼう!』	5 開放日	6 びよびよ広場	7 乳幼児相談 午後からは自由開放です	8 開放日
11 『ジェニファーさん と遊ぼう!』	12 開放日 人形劇観覧 “はなさか じいさん”	13 なかよし広場 『レターラック作り』 *前日までに予約してね!	14 開放日 	15 開放日
18 休館日	19 開放日	20 びよびよ広場	21 保育園ホール開放日	22 開放日
25 開放日	26 開放日	27 なかよし広場 『ロボットくん』 *前日までに予約してね!	28 開放日	29 開放日

★人形劇は、500円程度の有料となります。

★子育て支援センター「ゆうゆう島」ホームページはこちらからどうぞ!
厚真町ホームページ <http://www.townatsuma.hokkaido.jp/>
→各課からのお知らせ→保健福祉課→子育て支援センター「ゆうゆう島」

※利用時間 午前10:00～11:30 午後1:00～4:00

※『びよびよ広場』 第1・3水曜日の午前中 (予約はいりません)
0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ば
せながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。

※『なかよし広場』 第2・4水曜日の午前中
1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・
製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。

※『ジェニファーさんと遊ぼう!』 開催日の午前中
カードや手遊び、うたなど英語を使って楽しく遊びましょう。

※開放日には、お気軽に遊びに来てください。

※電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、そのほ
かお問い合わせなどは

☎27-2321(役場) 内線237 子育て支援センターへ!!

ホッ と ひといき

多くの尊い命が戦争で散
っていった過去の上に、現
在私たちは、平和と自由の
中で生きていられる。
国と家族を守ることを信
条に戦地で逝った人、思い
もよらぬ空襲や原爆投下で
亡くなった人たちは、命を
代償に私たちにどのような
教訓を与えたのだろう。
日本を震撼させたミサイ
ル発射事件。どれほどの人
たちから忌まわしい戦争の
記憶をよみがえらせたこと
か。

昭和四十年代生まれの私
には、戦争の悲惨さは正直
よくわからない。それどこ
ろか、戦争報道を見ている
とまるでテレビゲームを見
ているような錯覚さえ覚え
る。また、断固とした措置
を取るべきだという気持ち
もどこかにあるのは確かか
もしれない。
しかし、戦争は絶対に起
こってはならない。十五日
は六十一回目の終戦記念日。
志なかばで散っていった先
人たちは必ず「戦争で命を
落とすことは止めなさい」
とささやくと思う。(木)

「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正
解者の中から抽選で5人に、今月は『図書券』を
プレゼントします。

問 題

ごみの分別収集が7種類になり5年が経ちまし
た。さて問題です。ペットボトルのふた(キャップ)
はペットボトルと同じ資源ごみです。○か×か?

【ヒント】6月号の広報を見てね。

▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・
住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のこ
とについての意見・感想等を書いてください。

▶しめ切り(当日消印有効) 8月28日(月)

▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120
厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)

【7月号の答え】 シナガチョウ

【7月号の正解者】7月号の応募者は6人で、全
員正解でした。抽選の結果当選された方には、後
日賞品を発送します。

Quiz・クイズ



中央小 6年
はたしま ゆか
畑嶋 優花さん (11)

「色画用紙をさいばしにまきつけて『コマ』をつきました。上手にできて、遊べてうれしかったです」



わたしたちの作品



中央小 5年
まつばら みき
松原 実希さん (10)

「妹と花火をした時の絵を描きました。花火を大きく描くところを工夫して、うまく描けたよ!」

ぼくの・わたしの
クラスじまん

ともだちっていいな



その61

あつ ま ちゅうがっこう
厚真 中学校

紹介してくれたのは…

厚真中学校 1年生のみなさん



僕たちのクラスは、しかられて困ることもありますが、いつもはみんな元気で、ずっと笑いがとぎれない明るいクラスです。そしてみんな協力すると、とても優秀なクラスにもなります。

また、僕たちは失敗で困ってもその失敗にくじけず力強く一日一日を過ごしています。

そして、目標の「喜努愛楽」をいつも心がけ、守ろうとしています。

でもさすがにつまづく時もあるし、つばい出てきます。その時は担任の迎先生に知恵を貸してもらい、みんなで解決してきました。そうしていつも、僕たちは大きな壁を乗り越えてきました。

ですが、これからはあまり迎先生にはたよらず、中学生らしくみんな壁を乗り越えるようになり、最後には、みんなだけでなく、どんな問題も解決できるようなクラスになりたいです。そうなるために、今は、少しずつ努力をしていくクラスになっていきます。



それぞれの役を見事に演じる3年生

厚高インフォメーション



87

厚 高 祭

本校では七月十四日(金)・十五日(土)にテーマを「物語」〜受け継がれし厚高の記憶〜として厚高祭を行いました。

学祭準備では生徒会全員が何らかの委員会に所属します。クラスと一人二役、部活や個人の発表と三役をこなす生徒もいます。準備期間は多くの生徒が夜まで作業する姿が見られました。その甲斐あって校内は日本はもとより欧州や中東に至る様々な物語にちなんだ華やかな装飾ができました。厚高祭初日は、生徒会製作のビデオ上映で開幕。一般公開の目玉である演劇大会を行い、三年生がキャリアの差を見せつけ断トツの優勝を飾りました。

二日目は、各学年と委員会が主催する教室発表を行いました。当日は好天に恵まれ、生徒たちがつくる食品を樂しげに食べるお客さんの姿が多く見られました。厚高祭のラストは恒例のジンギスカンそして、打ち上げ花火でフィナーレとなり、二日間日程を無事に終えることができました。

物品の提供等多くの町民の方にご協力いただき、学祭期間中には多くの方にご来校いただきました。誠にありがとうございました。

今月の記念日

8月10日は「健康ハートの日」

財団法人日本心臓財団が、一九八五年のこの日に創立十五周年を迎えたのを記念し、「ハート(心臓)」を「8」と「10」で語呂合わせして設けました。近年、心臓病はがんについて日本人の死亡原因の第二位を占め、年々、増加傾向にあります。

- 心臓病で代表的なのが虚血性心疾患です。狭心症や心筋梗塞(こうそく)などの虚血性心疾患は、簡単にいえば、心臓に血液が行かなくなる病気です。直接の原因は動脈硬化によるものだけでなく、私たちの生活習慣に原因があるケースも多く見られるようになってきました。生活習慣病である心臓病は、高齢者だけでなく、若者や働き盛りの壮年層にとっても無視できない病気です。
- 唱する「健康ハート十カ条」は、心臓病だけでなく、他のさまざまな生活習慣病を防ぐ上でも役立ちます。日ごろから心掛けてみましょう。
- ① 血圧とコレステロールを正常に。(太りすぎ、糖尿病には注意して)
 - ② 脂肪の摂取は、植物性を中心に。
 - ③ 食塩は調理の工夫で、無理なく減塩。(二日、六グラム未満を目標に)
 - ④ 食品は、栄養バランスを考えて。(二日、三十食品を目標に)
 - ⑤ 食事の量は運動量とのバランスで。甘いものには要注意。
 - ⑥ つとめて歩き、適度な運動。
 - ⑦ ストレスは、工夫をこらして上手に発散。
 - ⑧ お酒の量は、自分のペースでほどほどに。
 - ⑨ タバコは吸わない。頑固に禁煙。
 - ⑩ 定期検診をすれずに。(毎年一度は健康診断)。

文芸あつま ◆短歌◆

幼き日ザリ蟹取りに遊びたる小川の清水今も流るる

(本郷 増井 清光)

美しき美瑛の丘に友と立ち自然の姿に時を忘れて

(本郷 森本 厚子)

舗装道の固きわづかな隙間より生え出づる雑草の逞しきかな

(浜厚真 山田 志津)

(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十一号』から抜粋)

厚真町は肥満者が全国よりも多い!?



食事制限やサプリメントによるダイエットで体重を減らすことはできるかもしれませんが、これらは体脂

★肥満を予防・改善する生活習慣★

BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)

やせ: 18.5未満 ふつう: 18.5~25未満
肥満1度: 25~30未満 肥満2度: 30~35未満
肥満3度: 35~40未満 肥満4度: 40以上

*BMIが22のときに最も病気にかかりにくいとされており、このときの体重を標準体重(理想体重)と呼びます。

標準体重=身長(m)×身長(m)×22

身長と体重から肥満とやせを判定します。現在ではBMIによる判定が一般的です。

★自分の体型を知ろう★

先日配布いたしました「国保ヘルスアップ事業」リーフレットをご覧ください。リーフレットでも掲載していますが、本町の医療費を過去三年分分析した結果、肥満者(肥満1度以上)の占める割合は四割に達しており、全国値と比べて大きく上回っています。

肥満は体の中に必要以上の脂肪を貯蔵している状態であり、あらゆる生活習慣病の温床です。適度な食事と運動で肥満を予防しましょう。

◎やってみよう!

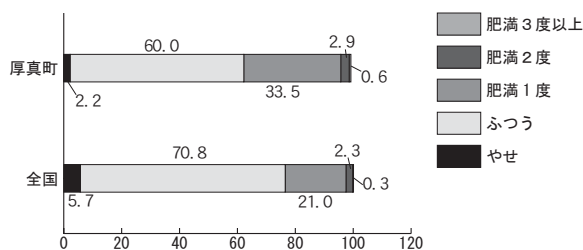
有酸素運動

ウォーキングは体内に酸素を取り込み、糖質や体脂肪を燃焼させる有酸素運動の代表格です。

- 乗り物やエレベーターを使わない
- 通勤や買い物、用事などは徒歩を心がける
- 万歩計をつけて活動量アップを意識する

筋を燃焼させるわけではありません。肥満予防の第一は体脂肪を減らすことで、このためには体脂肪を燃焼させるウォーキングなどの有酸素運動と、基礎代謝量を上げる筋力トレーニングが効果的です。同時に栄養バランスの良い食事など、生活習慣を見直すことから始めましょう。

肥満度(%)



筋力トレーニング

筋力は日常の動作を支える大きな要素。筋力をアップすることで、燃費の良い太りにくい体になります。

● 腹筋・背筋・腕立て伏せなど、できることから行う

● 反動をつけず、ゆっくり、呼吸しながら行う

● 体力や体調に合わせて運動強度を変える

ストレッチング

静かにゆっくりと筋肉や腱を伸ばすストレッチングは、準備体操や整理体操としてはもちろん、疲労回復やリラクゼーション効果も期待できます。

● 起床・就寝前に布団の上などで行う

● 職場の休み時間などを利用して行う

- 首、肩、腕、腰、足など部位ごとに気になるところを意識的に行う
- 機能訓練室では、運動のアドバイスも行っています。お気軽にご利用ください。

お知らせ

住民健診の結果をもとに、事後指導会を開催します。

実施方法は、高血圧・高脂血症・糖尿病の危険性のある方を中心に行う第一次指導会と、肝機能・尿酸値・貧血・尿検査などに所見のある方を中心に行う第二次指導会に分けて行います。

対象者には郵送でご案内しています。ぜひ参加してください。

苫小牧夜間休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜 日	受 付 時 間	(住所) 苫小牧市旭町2-5-4 (電話番号) 0144-35-0001
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00	
土曜日	14:00～翌朝7:00	
日曜日	9:00～翌朝7:00	
年末年始(12/31～1/3)	9:00～翌朝7:00	

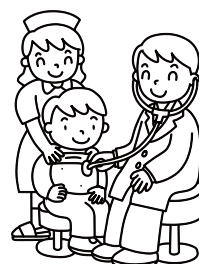
※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。

★「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。 <http://www.toma-med.or.jp/>

また、携帯電話のインターネットアクセスで休日当番医のWebサイトにアクセスできるようになりました。

携帯電話用 URL <http://www.toma-med.or.jp/phone/>

※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承ください。



保健の掲示板

9月

母親教室

とき 4日(月)10:00～13:00
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 町内にお住まいの妊婦さんとパートナー。
持ち物 母子手帳、筆記用具、エプロン、手ふき用タオル
申し込み 8月31日(木)までに保健福祉課健康支援係へご連絡ください。
その他 動きやすい服装でお越しください。

乳幼児健康相談

とき・ところ 7日(木)
 10:00～11:00 子育て支援センター
 13:30～14:30 厚南会館
対象 生後2～14カ月までのお子さんと保護者。
持ち物 母子手帳、バスタオル

児童相談所巡回相談

とき 21日(木) 時間は人数が確定次第決定します。
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 お子さんの発達や子育てについての悩み・相談がある方などなたでも相談できます。
申し込み 15日(金)までに保健福祉課福祉係へご連絡ください。
スタッフ 室蘭児童相談所児童福祉司ほか
 ※秘密は厳守いたします。

1歳6カ月児健診

とき 27日(水)13:00～13:30
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 平成16年12月8日～平成17年3月27日生まれのお子さんと保護者。
持ち物 母子手帳、バスタオル、歯ブラシ

3歳児健診

とき 6日(水)13:00～13:30
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 平成15年5月11日～9月6日生まれのお子さん。(個別に通知します)
持ち物 母子手帳、アンケート類、早朝尿、バスタオル、歯ブラシ

三種混合予防接種

とき 19日(火)～22日(金)※21日(木)午後は休診です。
ところ あつまクリニック
受け付け 接種希望当日に保健福祉課で受け付けを済ませてください。受付時間は9:00～16:00です。
対象 1期初回－初めての場合には、生後3カ月から12カ月までが標準的な接種年齢となります。1期初回を1回以上接種して、生後12カ月を超えている場合は48カ月までにできるだけ終了させてください。
 ・1期追加－1期初回接種(3回)終了後、12カ月から18カ月までに接種してください。
 ※上記以外の場合は町保健師にご相談ください。
持ち物 母子手帳、印章

MR混合(麻しん・風しん)予防接種

とき 25日(月)～29日(金)
 ※28日(木)午後は休診です。
ところ あつまクリニック
受け付け 接種希望当日に保健福祉課で受け付けを済ませてください。
受付時間は9:00～16:00です。
対象 ①生後12カ月～24カ月までのお子さん。
 ②平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれのお子さん(小学校就学前の1年間にあたるお子さん)
 ※上記以外の場合は町保健師にご相談ください。
持ち物 母子手帳、印章

9月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話番号
3日(日)	内科系	苫都病院	若草町5-10-21	(0144)34-2135
	外科系	とまこまい脳神経外科	光洋町1-12-20	(0144)75-5111
10日(日)	内科系	加藤胃腸科内科クリニック	緑町2-5-3	(0144)35-2125
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	(0144)36-1221
17日(日)	内科系	たかやなぎ小児科	日新町2-7-8	(0144)71-2115
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	(0144)72-7000
18日(月・祝)	内科系	さくらファミリークリニック	沼ノ端578-8	(0144)55-6526
	外科系	メモリアル整形外科	花園町4-2-5	(0144)74-2111
23日(土・祝)	内科系	川口小児科医院	しらかば町6-15-27	(0144)73-0500
	外科系	苫小牧泌尿器科クリニック	明野新町2-1-12	(0144)57-0455
24日(日)	内科系	日吉コアクリニック	日吉町2-2-3	(0144)75-2773
	外科系	苫小牧東部脳神経外科	沼ノ端230-117	(0144)53-5000

(診察時間) 9:00～17:00
 当番医は変更になることがあります。
 新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。
 (お知らせ)
 『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。
 ホームページアドレス
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp>
 電話 フリーダイヤル 0120-20-8699
 携帯電話・PHSからは 011-221-8699

厚真町戦没者追悼式を行います

町では、「厚真町戦没者追悼式」を次の日程で開催します。

町民の皆さんにご参列いただき、大戦で亡くなられた方々に哀悼の意を賜りますようご案内いたします。

■日時

8月30日(水) 午前11時

■場所

総合福祉センター

■問い合わせ先

役場保健福祉課福祉係

(☎26-7871内線108)



▲昨年の戦没者追悼式

児童扶養手当等の 現況届などの提出

届出

毎年8月は、児童扶養手当(母子世帯など)や特別児童扶養手当(障がい児世帯対象)を受けている方が、現況届または所得状況届を提出していただく時期です。

この届は、受給者世帯の所得や児童の養育状態を確認し審査するためのものです。届出用紙は、役

場保健福祉課福祉係にあります。

■提出期限

・児童扶養手当 8月31日(木)
・特別児童扶養手当 9月8日(金)

※期限までに提出のない場合は手当の支払いが差し止められることがありますので、ご注意ください。

■提出に必要なもの

①印鑑 ②手当証書
③世帯全員の住民票(児童扶養手当のみ)

④今年1月2日以降に厚真町に転入された方は、前住地の市町村長が発行する前年の所得証明書

■提出先・問い合わせ先

役場保健福祉課福祉係

(総合ケアセンター「ゆくり」内)

(☎26-7871内線108)

戦後外地から引き揚げて来られた方々へ

返還

税関では戦後、海外から引き揚げて来られた方々からお預かりした、約87万件余りの未返還の保管証券類をお返ししています。

返還の請求はご本人だけでなく、ご家族の方でも構いません。

「もしかしたら家にも」とお気付きの方は、最寄りの税関までお問い合わせください。

■問い合わせ先

函館税関苫小牧税関支署

(☎0144-3411953)

☎053-0004 苫小牧市港町1-6-15 苫小牧港湾合同庁舎内

8月31日は個人事業税 第1期分の納期限です

納税

個人事業税は、個人で事業を営む方に課税される道税です。忘れずに納期内に納めましょう。

なお、納税には便利な口座振替をご利用ください。

■問い合わせ先

胆振支庁苫小牧道税事務所

(☎0144-3215178)

募集

税に関する高校生の作文を募集します

国税庁では、高校生の皆さんに税に関する正しい知識を深めていただくことを趣旨に、「税に関する高校生の作文」を募集しています。本年も次により作文を募集します。

■テーマ

税に関すること。税について自分で思ったこと、考えたこと、体験したことなど。

■応募点数

1人1編

■文字数

2,000字程度(作文の冒頭に題名、氏名、学校名、学年を、末尾に応募者の住所、学校の所在地

8/1~8/31 北方領土返還要求運動強調月間

わが国固有の領土である択捉島、国後島、色丹島および歯舞群島の北方四島の早期返還の実現は、道民はもとより国民の長年にわたる悲願です。

北方領土返還要求運動が始まってから60年以上が経過し、いまだに四島の帰属の問題は解決されていません。この北方領土問題解決のため、これまでも日露両国間では、精力的な外交交渉が続けられてきているにもかかわらず、領土返還への具体的な道筋は今なお見えないまま現在に至っています。

北方領土問題の一日も早い解決を期待している北海道としては、こうした国の外交交渉を積極的に後押しする立場から、さらに道民世論の結集を図るため「北方領土返還要求運動強調月間」を定めて、市町村や関係団体との連携のもとに、一層強力に北方領土問題の啓発活動を展開します。

■実施期間

8月1日から8月31日まで

■実施団体

北海道、市町村および関係団体など



9月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。

◆午前10時開講: 1日(金)、6日(水)、8日(金)、11日(月)、13日(水)、15日(金)、20日(水)、22日(金)、25日(月)、28日(木)

◆午後1時30分開講: 12日(火)、26日(火)

◆午後3時30分開講: 5日(火)、19日(火)

※このほかの講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。

※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。

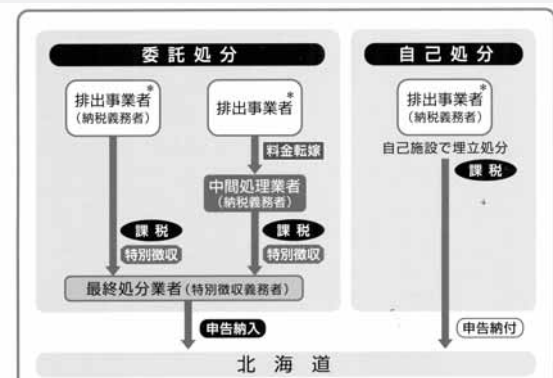
■問い合わせ先 (社)苫小牧地区交通安全協会 (☎0144-33-1458)

リサイクルでクリーンな農業環境を守る！

10月1日から 循環資源利用促進税が施行

北海道では、環境への負担が少ない持続的発展が可能な循環型社会の形成に役立てるため、産業廃棄物の排出抑制やリサイクルなどの循環的利用の促進を目的として、循環試験利用促進税が導入されます。

■循環税のしくみ ※循環税は、最終処分場へ搬入される産業廃棄物の重量に応じて課税されます。



※農家は、一般的に廃棄物処理法に基づく、自己処分施設を有していないため、[*排出事業者]に該当します。

■税率について

最終処分場へ搬入される産業廃棄物の税率は、重量1トあたり、1,000円です。ただし、平成18年10月1日から平成20年3月31日までの期間に搬入された場合は、次の暫定税率が適用になります。

※委託処分

H18. 10. 1～H19. 3. 31 330円/ト
H19. 4. 1～H20. 3. 31 660円/ト

■税の使われ方

産業廃棄物の排出抑制やリサイクル促進などの施策に充てられます。収収規模としては、施行後5年間で約50億円を見込んでいます。

■問い合わせ先

胆振支庁苫小牧道税事務所
(☎0144-32-5178内線25)

皆さんの協力でリサイクルされると、路面材や固形燃料(RPF)などの再生品に生まれ変わって、資源になります。

厚幌ダム建設事業の情報公開について

現在工事が進められている厚幌ダム建設事業について、「厚幌ダム建設事業関連事業者連携会議」が発足し、その議事要旨が公開されています。

興味のある方は、下記のホームページにアクセスしてください。

■室蘭土木現業所

<http://www.iburi.pref.hokkaido.lg.jp/ds/mdg/index.htm>

※IT環境をお持ちでない方は、役場大規模開発推進室または役場上厚真支所で閲覧できます。

・閲覧期間 8月14日(月)から(土・日・祝日を除く)
・閲覧時間 午前8時45分～午後5時15分

■問い合わせ先

役場大規模開発推進室 (☎27-2321内線363)

役場上厚真支所の 臨時職員を公募します

公募

役場上厚真支所では、次により窓口業務一般事務の臨時職員を公募します。

■職種・人数 一般事務・一人

■年齢 40歳以下(平成18年9月1日現在の満年齢)

■勤務条件

・時間 午前8時45分～午後5時15分

・勤務日 土曜・日曜日、祝日を除く毎日

・賃金 月額5,600円

・雇用期間 平成18年9月1日～平成19年3月31日(延長更新する)

場合もあります)

■応募資格

・パソコン(ワード・エクセル・コカス)を使える方

・原則として町内在住の方

■応募方法

履歴書に写真を貼付し、役場上厚真支所総務係に提出してください。(郵送可)

■応募期限

8月25日(金)

■選考方法

面接により行います。後日、応募者に通知します。

期限までに応募がない場合は、任意選考といたします。

■問い合わせ先

役場上厚真支所総務係
(☎28-2311)

町敬老会での金婚者のお祝いがなくなります

敬老会

町では、例年9月に行われる敬老会に、金婚を迎えられたご夫婦も対象にお祝いしていましたが、今年度から金婚ご夫婦の招待およびお祝いは廃止となりましたのでお知らせします。

■問い合わせ先

役場保健福祉課高齢者福祉係
(☎26-7871内線104)

相談

「子どもの人権110番」特設電話相談所を開設

札幌人権擁護委員連合会と札幌

法務局は、いじめ、体罰、虐待などの相談について電話で応じる「子どもの人権110番」特設電話相談所を開設します。

お気軽にご相談ください。

■相談時間

・8月28日(月)～9月1日(金)
午前8時30分～午後6時30分
・9月2日(土)～3日(日)
午前10時～午後5時

■電話番号

0570-070-110

防災

いつ起こるかわからない災害に備えましょう

災害は、いつ、どこで、どのように起こるかわかりません。

突然やってくる災害から身を守るため、普段から災害に対する備えをしっかり持つことが大切です。

そのため、

・家族が離ればなれになったときの集まる場所や連絡の方法
・町が指定している避難場所
・災害時に持ち出す家族の大切なものなどを、家族全員で確認しておきましょう。

災害が発生し、町から避難の指示などがあつた場合は、町職員や警察官の指示に従って、落ち着いて行動しましょう。

苫小牧警察署

木戸 すずちゃん
H 16・8・31 生
父— 達 也さん
母— 美穂子さん
(表 町)

●— わが家のアイドルはこんな子です。—●

「顔は小さいころのお姉ちゃん似ですが、性格はお兄ちゃんに似て少しおちゃめなところがあるかな。表町公園への散歩と新町公園でのコイのえさやりが大好きです！」



尾谷 優太^{ゆうた}くん
H 16・8・30 生
父— 純 司さん
母— 美 香さん
(本 郷)



●— わが家のアイドルはこんな子です。—●

「明るく活発でいつもニコニコしています。お姉ちゃんに遊んでもらうのが好きかな。転んだりしても泣かずに立ち上がるころなんかを見ると、やっぱり男の子だなあと思いますね～」

■今月の表紙

7月13日、中央小学校3年生が高丘の荒谷広さんの畑でハスカップ狩りを行いました。子どもたちは、味見をしながら甘い実をつける木を探していました。

■今月の内容

お盆特別企画「厚真字名の由来」	いきいきふるさと図鑑
こんにちは厚高です	みんなの広場
ヒグマに注意	まなびや
コミュニティだより	健康情報・保健の掲示板
下水道だより	情報ひろば
まちの話題	

2006年 8 月
NO. 648

7月末日現在の人口
5,122人(前月比 - 8)
男 2,502人／女 2,620人
世帯数 2,021